

昭和七年

・ 工 事 タ イ ム ス ・

三 月 一 日

月島の可動橋 各方面的視聽
態々實現する を蒐めてゐる
東京市の京橋—月島を連絡する可
動橋は東京灣築港計画事業から分
離し都市計畫事業として先頃の都
市計畫東京地方委員會に提案、そ
の承認を得たので愈々今秋早
々施工することになつたが、
これより早く東京市橋梁課で
は大東京港に相應した理想橋
を架設すべく設計計畫を變更
すること數回この程最後のブ
ランを作成するに至つた、即
ち京橋區小田原町一丁目より
對岸月島西岸通り八丁目に架
すもので様式は關西の高松橋
と同様シカゴ型で總延長246
米、有効幅員22米、内車道16
米6、歩道2米7で中央可動部分
の橋脚間44米、この前後の徑
間各84米合計3徑間となる譯
けである。

國鐵工事 本年に入り最
施行認可 近迄十線からの
國鐵建設線の工事認可を見
たが更に最近九州有明線七工
區小江—湯江間の線路敷設並
に大川線三工區宮の城—鶴田
間に對する工事施行が認可さ
れた前者の延長は3杆3後者は
7杆4で何れも近く入札の上着
工されることとなつてゐるが
右工區は何れも繼續線になる
ものである、尙右線と前後し
てかれて岡山建設事務所より工事
伺ひを提出中の土讃北線十一工
區、坊山—城谷間延長5杆260米も
認可を見たが之も近く入札着工の
旨である。

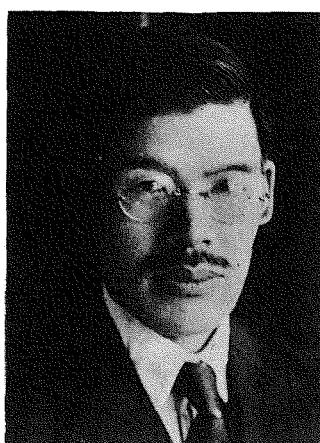
紀勢西線 大阪鐵道局管内國
施工認可 鐵建設線紀勢西線
三工區田邊—西富田間の工事伺ひ
はかれて岐阜建設事務所より提出
されてゐたがいよいよこの程正式
施工認可された、同區間の延長は

てこの程竣工した。
右は橋長514米6、幅員6米3、徑
間19米2のもの25徑間及側徑間1
7米のもの二つを有し橋臺は鐵骨
及鐵筋コンクリート造りのラーメ
ン式連續桁で總工費16萬7867圓。

文部省 文部省廳舍の
上棟式 新營は昨夏起
工以來順調に進捗し目下鐵
骨の組立も大體出來上つた
ので大藏省營繕管財局では
三月中旬の吉日を選び盛大
なる上棟式を舉行すること
になつた、目下式場の設備
及び其の方法等に就いて準
備打合せ中である。

新廳舍の構造は鐵骨鐵筋
コンクリートタイル張り
五階處一部六階建（地下
室共）延五千坪である上
部主體工事は總て大林組
の請負ひで竣工は昭和八
年七月頃の豫定である。

日銀の第二期 日本銀
増築近く起工 行增築
第一期工事が銀行建築の粹
を集めて來る五月頃完成す
るので、引續き着工される
第二期工事の鐵骨石造、地
上六階建、地下四層内中二
階付、十階建總延四千坪は
殆ど第一期と同様に一流業
者の視聽を蒐めてゐるが、
大體の起工は九月頃となる



土木學會副會長

工學博士 大河戸宗治氏

本年土木學會副會長に選出せられたる大河戸博士は山口縣の人で、明治三十五年の東大土木科出身である。

鐵道省に永く勤め、昨年まで工務局長であつた。非常に研究の好な學者肌の人で、博士の考案になつた新工法も數あつて、既に本誌にも率先して紹介した處である。

今後は官私の工學教育に力を注がれる様子である、學識と人格と俱に教育家としても寛に適任と云ふべきで、日本の土木工學の發展の爲にも益々御盡力あらん事を祈るものである。

10杆餘で近く入札の上着工される

高田橋 かれて福島縣土木課
築功 直營を以て同縣北會

津郡門田村阿賀野川に架設中だつ
た高田橋は東北最大の長橋を跨つ

べく、而してこれが敷地となる現
在の臨時建築課その他の建物の取
扱いは三月早々着工すると。